



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 科研製薬株式会社

コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大沼 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 遠藤 孝雄

TEL 03-5977-5002

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	66,805	△0.8	12,135	△2.3	11,860	△2.4	7,380	10.9
24年3月期第3四半期	67,353	1.9	12,420	3.2	12,148	3.8	6,656	△5.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 7,394百万円 (12.8%) 24年3月期第3四半期 6,552百万円 (△1.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	84.57	—	—	—
24年3月期第3四半期	73.99	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
25年3月期第3四半期	104,514	63,605	63,605	62,071	60.9	59.1
24年3月期	105,108	62,071	62,071	62,071	59.1	59.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 63,605百万円 24年3月期 62,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	22.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,900	1.0	15,400	1.4	14,900	0.7	9,300	12.3	107.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当する変更を行っております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	101,879,461 株	24年3月期	101,879,461 株
25年3月期3Q	15,530,381 株	24年3月期	13,498,376 株
25年3月期3Q	87,270,866 株	24年3月期3Q	89,971,476 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は 66,805 百万円(対前年同期比 0.8%減)、営業利益は 12,135 百万円(対前年同期比 2.3%減)、経常利益は 11,860 百万円(対前年同期比 2.4%減)、四半期純利益は 7,380 百万円(対前年同期比 10.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 薬業

医薬品・医療機器につきましては、薬価改定の影響を吸収するまでには至らず、減収となりました。

農業薬品につきましては増収となりました。

その結果、売上高は 64,982 百万円(対前年同期比 0.8%減)、セグメント利益(営業利益)は 11,007 百万円(対前年同期比 2.6%減)となりました。

なお、海外売上高は 2,569 百万円でありました。

② 不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコートの地代であります。売上高は 1,823 百万円(対前年同期比 0.2%減)、セグメント利益(営業利益)は 1,128 百万円(対前年同期比 0.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は 104,514 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 594 百万円の減少となりました。これは主に、有価証券の減少によるものであります。

負債は 40,908 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 2,128 百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少によるものであります。

また、純資産は 63,605 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,534 百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

自己資本比率は、60.9%(前連結会計年度末 59.1%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は減収となりましたが、通期では、関節機能改善剤「アルツ」のほか、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」の伸長に後発医薬品も寄与して、増収を見込んでおりますので、平成 24 年 5 月 14 日に発表した業績予想は変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、役員の退職慰労金の支給に備えて、内規に基づく期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成24年6月28日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することが決議されました。

これにより、第1四半期連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分402百万円については固定負債の「その他」に計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,543	7,251
受取手形及び売掛金	32,032	33,600
有価証券	8,308	5,209
商品及び製品	5,953	5,541
仕掛品	1,573	2,072
原材料及び貯蔵品	3,398	4,163
その他	2,407	2,383
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	63,214	60,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,724	16,286
その他（純額）	11,644	12,812
有形固定資産合計	28,368	29,098
無形固定資産	966	759
投資その他の資産		
投資有価証券	6,422	7,217
その他	6,136	7,219
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,558	14,437
固定資産合計	41,893	44,294
資産合計	105,108	104,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,331	17,004
短期借入金	8,390	8,390
未払法人税等	3,420	1,528
引当金		
賞与引当金	1,088	659
その他の引当金	632	593
その他	6,490	5,774
流動負債合計	36,354	33,950
固定負債		
引当金		
退職給付引当金	5,753	5,961
その他の引当金	390	3
その他	538	993
固定負債合計	6,682	6,957
負債合計	43,036	40,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,587	11,587
利益剰余金	38,672	42,385
自己株式	△12,592	△14,784
株主資本合計	61,520	63,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550	564
その他の包括利益累計額合計	550	564
純資産合計	62,071	63,605
負債純資産合計	105,108	104,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	67,353	66,805
売上原価	34,183	34,092
売上総利益	33,170	32,712
販売費及び一般管理費		
販売促進費	914	738
給料	5,809	5,875
賞与及び賞与引当金繰入額	1,220	1,234
福利厚生費	863	878
退職給付費用	1,008	886
賃借料	1,079	1,089
旅費及び交通費	1,051	982
研究開発費	4,796	4,783
その他	4,005	4,107
販売費及び一般管理費合計	20,749	20,576
営業利益	12,420	12,135
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	133	140
その他	54	43
営業外収益合計	197	192
営業外費用		
支払利息	52	52
退職給付会計基準変更時差異の処理額	393	393
その他	22	21
営業外費用合計	468	467
経常利益	12,148	11,860
特別利益		
投資有価証券売却益	—	31
その他	—	3
特別利益合計	—	34
特別損失		
固定資産除却損	91	87
投資有価証券評価損	267	—
ゴルフ会員権評価損	5	3
その他	0	—
特別損失合計	364	90
税金等調整前四半期純利益	11,783	11,804
法人税等	5,126	4,424
少数株主損益調整前四半期純利益	6,656	7,380
四半期純利益	6,656	7,380

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,656	7,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104	14
その他の包括利益合計	△104	14
四半期包括利益	6,552	7,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,552	7,394

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(自己株式の取得)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、平成24年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を2,000,000株、2,155百万円取得いたしました。

なお、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は15,530,381株、14,784百万円となっております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	65,525	1,827	67,353	—	67,353
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	234	234	△ 234	—
計	65,525	2,061	67,587	△ 234	67,353
セグメント利益(営業利益)	11,296	1,123	12,420	—	12,420

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	64,982	1,823	66,805	—	66,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	234	234	△ 234	—
計	64,982	2,058	67,040	△ 234	66,805
セグメント利益(営業利益)	11,007	1,128	12,135	—	12,135

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。